

逆恨みされるとイヤだしな... 他人の家のことだしな... あれって虐待かな... 逆恨みされるとイヤだしな... 他人の家のことだしな... あれって虐待かな... どうしたらいいかわからないし... あの子、大丈夫かな... 逆恨みされるとイヤだしな... 他人の家のことだしな... あれって虐待かな... どうしたらいいかわからないし... あの子、大丈夫かな...

こどもを虐待から守るのに、理由はいらない。

情報提供や相談を!! / いちはやく
まずは連絡 189

匿名可能 通話無料 秘密厳守

「児童相談所虐待対応ダイヤル」お住まいの地域の児童相談所につながります

11月は児童虐待防止推進月間です

あなたからのその一報が、子どもを虐待から守ります

問 こども救援センター (☎027-321-1318)

児童虐待は、子どもの心身を傷つけるだけでなく、命に関わることもあります。子どもを虐待から守るには、いち早く虐待に気づき行動することが大切です。そのためには、地域の皆さんの協力が必要です。

児童虐待に関する相談件数が年々増加しています。昨年度の本県の相談件数は、1977件でした。虐待は家庭内で起こることが多く外から見えにくいいため、発見が遅れてしまうことがあります。親はしつけのつもりでも、暴力や暴言は虐待です。ひどい泣き声や怒鳴り声が聞こえる、不自然な傷があるなど、虐待かもしれないと感じたら、迷わず下記の相談窓口へ連絡してください。

令和5年度「児童虐待防止推進月間」標語最優秀作品

「あなたしか気づいてないかも そのサイン」

オレンジリボンには子ども虐待を防止するというメッセージが込められています



身体的虐待

殴る、蹴る、叩く、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺れさせる など

性的虐待

子どもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にする など



児童虐待とは？



ネグレクト

家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、自動車の中に放置する、重い病気になっても病院に連れて行かない など

心理的虐待

言葉による脅し、無視、きょうだい間での差別的扱い、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう（面前DV）など



虐待かも、と感じたらお電話ください。連絡した人のプライバシーは守られます

■こども救援センター

☎027-321-1318

市役所 4階こども救援センターでは、児童虐待についての連絡や相談を 365日、24時間受け付けています。また「子育てが辛い、イライラする」「子どものしつけや接し方で困っている」など、子育ての悩み相談にも対応しています。1人で悩まずいつでも相談してください。適切な支援を行ったり、市の子育てサービスを紹介したりします。



■西部児童相談所

(☎027-322-2498)

■児童相談所全国共通ダイヤル

(24時間☎189)

住んでいる地域の児童相談所につながります

子育てや親子関係の悩みや不安について、LINEでも相談できます。詳しくは、こども家庭庁の「秋のこどもまんなか月間」特設サイト(右記)で確認してください。



夜間の交通事故を減らすために

反射材と上向きライトを活用しましょう



市内では昨年、2,239件の交通事故が発生し、7人が死亡しています。今年もすでに3人が交通事故で亡くなっています。

これから年末までは、一年で最も交通事故が多い時期です。死亡事故の多くは、夕暮れ時や夜間に起きています。歩く時、自転車に乗る時、自動車を運転する時、それぞれの場面でできる対策を行って、交通事故を防止してください。

問い合わせは、地域交通課 (☎027-321-1231) へ。



動画でナットク！
反射材の効果



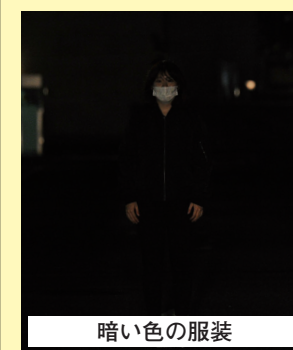
反射材は見やすい場所に

歩く時・自転車に乗る時

- 反射材を着用し、明るい色の服を着る
- 自転車は早めにライトを点灯し、歩行者はライトを持つ
- 横断歩道・自転車横断帯を横断する

実験しました

約25m先にいる歩行者を自動車の上向きライトで照らし、服の色と反射材の有無による見え方の違いを検証



暗い色の服装



明るい色の服装



明るい色の服装 + 反射材

黒などの暗い色の服装は、ライトの光が当たっても目立ちません。白などの明るい色の服装と反射材を組み合わせると、ライトが上向きの時だけでなく、下向きの時も見えやすくなるので、夜間でも自分の存在に気付いてもらいやすくなります

自動車を運転する時

- 早めにライトを点灯する
- 上向きライトを基本とし、対向車や先行車などの状況に応じてこまめに上下を切り替える
- 横断歩道の近くや交差点などは、特に慎重に運転する

自動車が時速60kmで走行していると、歩行者に気付いてからブレーキをかけて停止するまでに約44mの距離が必要です。下向きライトでは、歩行者や自転車に気付いても止まれません。夜間はライトを上向きにして、歩行者や自転車を早めに発見できるようにしてください

